

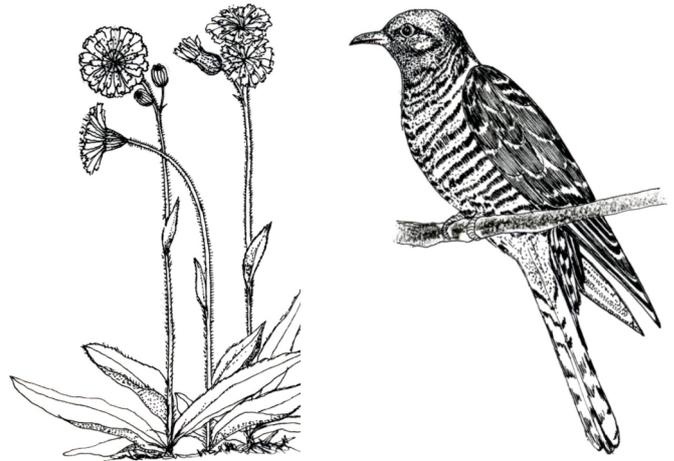


みなさん、こんにちは

3月議会が終わってから3ヶ月、この間のお天気の変化はこれからの産業活動に不安をかんじます。畑の作業は、この気象のために育成が少し遅れていると、町政報告がありました。何とか、気温が上がって欲しいとみんなが思っています。

さて、6月の定例議会が終わりました。

最近の町の動き、事業、臨時議会、今議会、の報告をします。



コウリタンポポ と ツツドリ

6月16、17日に北海道フラワーソンがありました。仲間と一緒に花の開花を調べて歩きました。5年に一度の調査です。肌寒い中でしたが、たくさんの花を見つけましたよ。

3月の臨時議会 のこと (3月23日)

被災地のがれき処理に関係した交付金を、解釈の違いから申請してしまいました。しかし、斜里町はこれを受け取らないと決め、臨時議会での補正をしました。

みなさんも北海道新聞の記事、その後で町から出した文章などでその経過はご存じと思います。

がれきを受け入れる、受け入れないという議論は各地で起こっています。北海道でもいくつかの市町村が受け入れを表明していますが、斜里町は、今回の新しい施設で、がれきを受け入れることはできないと表明しています。施設の場所周辺の地域は農業地域です。この施設を建設するに当たり、多くの不安を抱き、その不安を、しっかりとした施設管理の約束をして建設が進みました。その、厳しいルールは信頼の上に成り立ちます。確かに、被災地は大変な状況ですが、支援の方法はいろいろあるはずですよ。わたしは、斜里町の決断を支持しています。

様々な意見があっても良いと思います。みなさんは、どう思いますか？

一方で、被災地のがれきの量が当初の予定よりも大きく減っているという、現状もあるようで、まだ、具体的にこの処理が進んでいないようです。私は最近、国の施策、ちょっと信じられないです。

5月の臨時議会 のこと (5月22日)

大雨災害に関する補正予算が主な議題でした。

何カ所かの道路などが冠水したり、路肩流失で被害を受けました。ウトロー日の出の道路も通行止めになるのではないかとみんなドキドキしていました。

で、みなさん、ほっとメール@しゃり(緊急防災メール配信システム)はご存じですか？みなさんの携帯に登録されていますか？災害の危険のある気象情報やヒグマの出没情報を斜里町から発信するシステムです。でも、今回の大雨に対する情報は残念ながら発信されませんでした。いくつかの不具合などがあって調整していたので発信できなかったそうですが、災害はいつ起こるか分かりません。

スムーズに的確に情報を発信できるようにすべきです。お金をかけて設置したシステム。有効に情報発信に役立てるように使いたいものです。



使わなくて
は！もったい
ない！ですね



町政報告の中から

* 国保病院のお医者さん、新しく来てくれるかも知れませんが、町のホームページの募集を見て問い合わせをくれたお医者さんと、現在調整中だそうです。決まれば、7月から勤務かも知れません。確定ではありませんが、こうして、病院も町も動いています。

町みんなが健康で暮らすために必要な病院です。来てくれると嬉しいですね！

* 町税と町税外料金を合わせた滞納額

昨年より9700万円少ない

1億4595万円です。ずいぶん減りましたね。でも、まだこれだけ残っています。

* 道東ドクターヘリの拡大（つまり斜里町もドクターヘリの対象区域）が正式に決まり！

* B&Gのプール改修に3000万円の助成金が出ました。7月から工事着工です。総工事費は8660万円です。

補正予算質疑の中から

◆新しい認知症グループホームが建設される予定です。4月に事業者公募が行われ、北海道からの建設整備にかかる助成金が町を通じて当てられます。1ユニット9名(330m²)の施設です。デイサービス施設も新しく開業されています。福祉に対しての施設充実が進んでいます。

◆やすらぎの苑の増床についても、今回の議会で進捗状況について確認されました。現在、やすらぎの苑と、今後どのような形で増床するのが良いのか、方法、形態、予算などについて協議が始まったばかりだそうです。限られた財源の中で計画されていかななくてはなりません。経過を待ちたいと思います。

◆ポリオワクチンが変わります。これまでの生ワクチンから一層安全性を考慮された不活ワクチンへ変わります。

町から対象者に個別に通知がされるそうです。接種回数など、しっかり確認してくださいね。

●新図書館のこと

議会中に図書館建設に関する全員協議会が開催されました。検討委員会からの意見提言書、その後、それをもとにした「ありがた」を図書館協議会に諮問し、それに対しての答申を受け、今後の予定などについて説明を受けました。

新しい図書館、と言っても、私たちの町には建物は古くても長い歴史を持ち活発な図書館活動を続けてきた実績があります。

これまで、施設が古く、狭かったからできなかったことを、新しい図書館でできるようになることは楽しみです。

私も図書館は大好きな場所で、この町に住んでからたくさん利用させてもらってきました。今回は議会議員として、考えていかなければならないことを、述べさせていただきました。

■ まず、維持管理費です。

素敵な図書館が出来上がっても、その維持経費にあまりお金をかけて行くわけには行きません。これからも、長く大切に町民が使っていける図書館であるためにも、維持管理費が多額になるものはこれからの時代は、むつかしいと思います。その辺を、しっかり考えたいと思います。特に、専門職の配置を充実させるのであれば、維持管理はコスト削減を心がけて計画されるべきです。

■ もう一つは、建設場所。

いろいろな意見や考えが出されていますが、私は、今回、図書館だけを考えて場所を決めることはできないと思っています。広い場所があるからここでいいや！的に考えるのではなく、たとえば、これから考えなくてはならない施設(福祉施設・消防施設など)について考えなくてはなりません。

町づくりにランドデザイン、エリアの計画は必要です。それぞれの施設の役割が関連性を持って計画されるべきだと思っています。

みんなが、意見を持ち寄ってステキな、斜里町にふさわしい図書館が建設されることを待ち望んでいます。



新しいゴミ処理施設のこと。

4月から稼働して3ヶ月を迎えます。

今回、宮内議員の一般質問の中で心配なことが一つ、報告されました。

生ゴミの処理工程で、生ゴミの発酵温度がなかなか上がらないということ。温度が上がらないので、水分も蒸発しない、水分が多いから発酵温度が上がらないのか？

なかなか問題が解決しないそうです。ただいま、解決に向けて対応中だそうです。この問題に対しては、業者さんが対応しています。そのための費用もちろん、業者さん負担でやっているそうです。みなさん、生ゴミの水切りしてくださいねー



新しいゴミ処理施設で処理されたゴミから生じた「生成物」をペレット燃料として利用するボイラーが、国保病院に設置されることになりました。現在の駐車場を一部、使って建設されます。減ってしまう駐車スペースは一部、緑地を利用して確保します。12月には完成予定です。建物は、少しのっぼな建物です。



一般質問

今回、桜井は三項目について質問をしました。

1・ピロリ菌の検査と除菌に公費助成をして、胃がんにかかりにくくしましょうと言うものです。

胃がん検診とは大きく違います。検診はガンにかかってしまってから、発見される検査です。でも、このピロリ菌検査はピロリ菌に感染しているか、いないかを調べて、感染していたら除菌する。そうすることで、胃がんになる可能性が大きく減るというもので、血液検査で検査が可能です。斜里町でも、健康診断の血液検査に取り入れて、除菌が必要になった時には、その除菌を国保病院などでできるように、そして、その費用についても助成をしては？と質問しました。

一般の胃がん検診の受診率が低いので・・・と言う理由でしたが、現在、例えば集団検診で行っている血液検査でピロリ菌検査ができます。胃がんの早期発見も大切ですが、胃がんにかかりにくくする、そのための検査です。多くの成果が出ています。是非取り組んで欲しいと思いますが、町はちょっと消極的すぎでした・・・。

2・防災会議に女性の委員を参画するようには？

ただ、机上だけで議論する、検討するなんてことをしては、いざという時には何の役にも立たない。もっと、実効性のある様々な立場の人たちの意見や考えが必要なはず。女性が参加できるような対応をとるべきでは？

町の条例を見ていると、どうしても当て職で男性に限られそうですが、なんとか配慮して対応すること。いざという時には、本当に女性や、様々な人の意見は重要です。

3・ウトロの商業用地の売却とその後の対応は？

ウトロ道の駅向かい側に造成された9区画の商業用地は、現在、売れ残っている土地が2区画。購入して建物を建てて営業しているのは3区画。残り4区画は5年目を迎える現在も営業はできていません。社会全体の景気低迷とそれに伴う観光客の低迷、さらには観光船等の移転などいくつかの問題がありますが、しかし、町ではこの商業用地についてここ2年ほど、動きはないと思います。一昨年も一般質問しましたが、今回も再度、質問しました。「どうなっているの？」

土地開発公社の理事会（一般質問中に開催）で、土地購入の条件を広げる等の対応をとって7月には再度公募をするそうです。しかし、すでに購入している方々との協議はこれからだそうです。大変な時期であるのは誰もが承知。動かなければ始まりません。どうしても、ほったかし・・・と言う風にしか見えないので残念。今後の展開に期待します。

議員の道外視察研修へ行ってきました。5月23日～29日

6名で行って来ました。(木村議長も一緒の予定でしたがご不幸があり不参加) この研修は任期4年の中で一度の開催です。研修先、交通手段、研修先へのアポイントメントなど、ほとんどを議員みずから行います。交通費、宿泊費が公費支給されます。食事代、レンタカー代は自費です。

- ・ 宮城県・仙台空港から松島へ(4名だけでしたが、被災地の復興計画など斜里町と同規模で観光施設を持ち、漁業、農業の町と言うことで、大変詳しく話を聞き、現地も案内してもらいました。松島町役場のみなさん、大変お世話になりました。)
- ・ 福岡県・志免町・久留米市(野菜栽培施設・太陽光を活かした栽培施設)ここから6名で。
- ・ 大分県・九州電力地熱発電所(日本で最大級の発電所です。大規模でしたが、自然エネルギーはいいなあーと思いました。)
- ・ 山口県・夢のみずうみ村(驚くべき福祉施設でした。利用者さんの楽しそうなこと。マスコミでも紹介されていますが、やはり参考にすべき点、学ぶべき所はたくさんあると思いました。)
- ・ 広島県・鞆の浦(観光ボランティアに古い町並み、景観、歴史などを案内してもらいました。この観光ボランティアの歴史も古く、観光のメインとなっています。また、仙水島の宿泊施設は資金投入でのリニューアルだけではなく、今ある施設を有効活用という視点で事業を実施し、多くの宿泊客が訪れています。)
- ・ 広島県・福山市メガソーラ施設(大きくて広い規模。でもこれから北海道にもいろいろな所にできるんでしょうね。)
- ・ 岡山県・両備やさい蔵(ここの施設は完全人工光で、レタスなどを育てています。電源を一部、ソーラ発電を利用していました。最近のように天候不順な時にも影響なく収穫できることは魅力かも知れません)

よく、議員の視察というと、豪遊、贅沢というイメージですが、実際は行動費を一人ひとりから集めて、その会計の中でやりくりします。一人だけで行動ではなく一緒に様々な見方や、意見を得ることができ、研修後にも感想や意見など、ただ見るだけではなくこれからのまちづくりに活かすためのプロセスが大変有意義です。学んできたことを議員活動に反映させなくては、と思いました。



議会中継の準備着々！

今議会で、議場にカメラが設置されていました。2方向対応です。Ustream(ユーストリーム)で配信します。9月議会から試行する予定ですから、みなさん、見てくださいね。録画配信も可能です。もう、居眠りなんてできませんねー・・・私も大きな口を開けないよう気をつけます(笑)

*ここでお知らせできることの他にたくさんいろいろなことがあります。どんなことでもけっこうですので、お電話などいただければと思います。お気軽にどうぞ！

議会の議事録は

ホームページで読めますよ！

録音しているものを、そのまま文章に起こしています。定例議会が終わってから次の議会の約一ヶ月くらい前までにホームページに掲載されます。3月議会の掲載が少し遅れましたが、みなさん、よろしかったら読んでみてください。

何名かの方から、問い合わせがありました。どんな話をしているのかな？と。

☀☀☀☀ご意見を お寄せください☀☀☀☀

ツイッターやフェイスブックをやっています。興味のある方は、是非、参加してみてください。いろんな考え方があって楽しいですよ。*メールを送って戴くときにはお名前、連絡先を書いてください。お願いします。



■ ホームページみてください。 <http://akemichan.net/>

桜井あけみ 議会レポート

■ ブログ 「ふつう」の生活から <http://akemiburogu.sblo.jp/>

コメントを待っています。

「桜井あけみ後援会」099-4351 斜里町ウトロ香川104

メールは koe@akemichan.net へ